

こた 答えと ポイント

＋
【 さいしゅう
チェックもんだい 】

国語・算数

＋
【 さき
先どりドリル 】

- 国語…14～16ページ
- 算数…19～17ページ

しあげテスト

- 国語…13ページ
- 算数…20ページ

さんすう 算数

36～21ページ

はんたいがわから はじまります

こくご 国語

1～12ページ

この ページから はじまります

- ① 答えが 合って いたら、「できたシール」を はりましょう。
答えが 合って いたら、まるを つけ、 もんだいの ところに
「できたシール」(小さい シール)を はりましょう。(シールだけ はっても よいです。)
- ② まちがえたら、ポイント を 読んで、 正しく 置きましょう。
ポイントは、 もんだいを とく ときの 考え方や ちゅうい点 などで。
まちがえた ところは、ポイント を よく 読んで、 もう いちど やって みましょう。
- ③ ぜんもん正かいいに なったら、「合かくシール」を はりましょう。
「できたシール」を ぜんぶ はれたら、 ページの 上に
「合かくシール」(大きい シール)を はりましょう。
ページぜんたいに 大きな まるを つけてから、 シールを はっても よいです。
- ④ 算数と 国語は、 さいしゅうチェックで さい後の おさらいを しましょう。
答えは「答えと ポイント」の さい後に あります。

こくご 国語の ちゅうい点

- 文や 文しょうを つかった もんだいでは、文しょう中の ことばを 正かいと して います。
にた 言い方の ことばで 答えても かまいません。
- () は、 答えに あっても よい ものです。(>) は、 ほかの 答え方です。
- れいの 答えでは、 にた 内ようが 書いて いれば 正かいです。
- ひらがなや、 かたかな、 かん字の ことばを 書く もんだいでは、 ぜんぶ 書いて 一つの 正かいと なります。
- 答え合わせが しやすいように、 分かち書き(一字空き)で、 しめして います。じっさいに 書く ときには、 空ける ひつようは ありません。

かん字 1 かん字の かき

- ① (1) 才 (2) 刀 (3) 鳥・羽 (4) 学・場
(5) 雨・走 (6) 毎・花・水
- ② (1) 番 (2) 年・半 (3) 友・声 (4) 矢・切
(5) 午・聞 (6) 知・書

ポイント できなかつたら、ここを 読んで 直そう！

- ① (1) 「才」、(3) 「羽」、(5) 「雨」、(6) 「水」のように、 たて線 を、 左がわに はねる ものが 多く あります。
- ② (2) 「半」の たて線は 上に、(6) 「書」の 「ヨ」の まん 中の よこ線は 右に つき出ます。(5) 「午」の たて線は 上に つき出ないように 書きます。

かん字 2 なかまの かん字(1)

- ① (1) 小鳥・犬 (2) 牛・馬 (3) 魚・貝
(4) 米・花 (5) 麦 (6) 竹
- ② (1) 谷・風 (2) 岩・海 (3) 晴 (4) 星
(5) 池・林 (6) 雪 (7) 雲

- ① (4) 「米」は、「ノ」の おきにも 気を つけましょう。
- ② (6) の「雪」、(7) の「雲」の「雨」の 形を「雨」と 書かないように しましょう。

- ① (1) 朝 (2) 昼 (3) 夜
- ② (1) 東 (2) 西・方角 (3) 前・後 (4) 北・南
- ③ (1) 春 (2) 夏 (3) 秋 (4) 冬
- ④ (1) 父・母 (2) 兄・弟 (3) 姉・妹

ポイント

① 「夜」の「夕」の形をしっかりと おぼえましょう。
 ② 「南」の「キ」の たて線は、上に つき出ないように 書きましょう。
 ③ 「春」の「夊」の よこ線は 三本です。
 ④ (1) 「母」の中は 点 二つです。「母」と 書かないように しましょう。
 (2) (3) 「兄弟」「姉妹」という ことばも、おぼえて おき しましょう。

さいしゅうチェック1 /

① □に かん字を 書きましょう。

(1) はる	(2) なつ	(3) あき	(4) ふゆ
(5) あさ	(6) ひる	(7) よる	

答えは 12 ページ

- ① (1) 毛 (2) 顔 (3) 首 (4) 頭 (5) 体
- ② (1) 黄色 (2) 黒・茶色
- ③ (1) 公園 (2) 市・店 (3) 家・寺 (4) 台・戸
- ④ (1) 船 (2) 汽・電

ポイント

① (2) (4) 「顔」と「頭」の 右がわは、「頁」で 同じ 形で す。
 ② (1) 「黄」の「由」の たて線は、上に つき出ますが、下に つき出ません。
 ③ 「家」の「豕」の 線の 数を たしかめて おきま しょう。
 ④ (1) 「船」の「舟」の 点は 二つです。それぞれの むき 気をつけましょう。

さいしゅうチェック2 /

① □に かん字を 書きましょう。

(1) あたま	(2) かお	(3) きいろ
(4) いえ	(5) みせ	

- ① (1) 年・組 (2) 遠足 (3) 当番 (4) 教室
- ② (1) 本・読 (2) 学校・先
- ③ (1) 体 (2) 生活科 (3) 国語・算数
- ④ (1) 音楽・歌 (2) 理科・社会
- ⑤ (1) 図画工作

ポイント

① (4) の「教」の「耂」は 右上へ はらいます。
 ② (3) 「数」の「耂」、(5) 「理」の「王」は、それぞれ 右上へ はらいます。(3) の「国」の「玉」、(6) 「図」の「囗」の 形をしっかりと おぼえて おきましょう。
 (4) の「歌」は、「欠」の 形に 気をつけて 書きま しょう。
 (6) で、「画」の「画」の まん中の たて線は、上に つ き出ません。

さいしゅうチェック3 /

① □に かん字を 書きましょう。

(1) こくご	(2) さんすう	(3) おんがく
(4) きょうしつ	(5) えんそく	

- ① (右から) (1) 犬・太 (2) 外・多 (3) 行・何
- ② (4) 光・元 (5) 分・今 (6) 新・親
- ③ (1) 牛 (2) 牛首 (3) 少年
- ④ (1) 午にゆう (2) 自かざり (3) 小年
- ⑤ (4) 東北池方 (5) 一千万

ポイント

① それぞれの かん字の、形が ちがう ところに 気をつ けて 書きましょう。
 (1) 「犬」と「太」は、点の いちに 気をつ けましょう。
 (6) 「新」と「親」は、右がわの 形が ちがいます。
 (4) 「牛」の たて線は、上に つき出ます。
 (4) 「池」は「いけ」、「地」は「つち・ところ」とい う いみです。

さいしゅうチェック4 /

① □に かん字を 書きましょう。

(1) ぎゆうにく	(2) じぶん
(3) あたら しい	(4) ほうがく

- ① (1)線 (2)絵 (3)組 (4)細 (5)紙
② (1)記 (2)計 (3)語・話
③ (1)週・遠 (2)近道・通

ポイント

- ① 「糸」をもつ かん字には、「糸」や「おりもの」に
かんけいのあるものがあります。
② 「言」をもつ かん字には、「言」や「こと」や「ことば」
にかんけいのあるものが多くあります。
③ 「走」をもつ かん字には、「道」や「すすむ こと」
にかんけいのあるものが多くあります。
「走」は、「走」の三画で書きます。

- ① (右から) (1)引・弓 (2)心・思 (3)肉・内
(4)間・門 (5)里・野 (6)止・歩
② (1)点 (2)答・言 (3)交通 (4)木・鳴

ポイント

- ① (1)は「」があるかないか、(2)は「田」があるか
ないかのちがいです。
(3)は、「口」の中の形に気をつけます。「肉」は
「夕」、「内」は「人」です。
② (1)の「店」は「しなものを 売るところ」、「点」は
「小さなしるし」といういみです。

さいしゅうチェック5 /

- ① □に かん字を 書きましょう。
(1) 手 ^て がみ
(2) ほそ い
(3) はな し ^{ごえ} 声
(4) 通 ^と り みち
(5) とお い
(6) 合 ^{ごう} けい 金 ^{がく} 金

- ① (右から) (1)公・工 (2)頭・当 (3)京・強
(4)時・自 (5)原・元 (6)用・曜
② (右から) (1)方・形 (2)会・合
(3)花・火 (4)木・黄 (5)明・空

ポイント

- ① (1)「公」は「多くの 人びと」、「工」は「人が 物
をつくる」といういみです。
(2)「当」は「じゅん 番などが あたる」という いみ
です。
② (2)「人」に あうときは「会」、「ものが ぴったりと
あう」ときは「合」をつかいます。
(5)「明」には、「明るい」、「せつ 明」、「明 け 方・明 くる
日」など、読み方が たくさん あります。「家」を 空 ける」
の「空 ける」は、「ものや 場 しょなどを つかわないよう
にする」という いみです。

さいしゅうチェック7 /

- ① □に かん字を 書きましょう。
(1) 場 ^{じやう} じ
(2) 日 ^{じつ} じ
(3) き みどり
(4) 金 ^{きん} じょう 日 ^び

さいしゅうチェック6 /

- ① □に かん字を 書きましょう。
(1) しん ぞう
(2) こた え 合 せ
(3) 校 ^{こう} もん
(4) きゅう 場 ^{じやう}
(5) 書 ^{しょ} てん
(6) 校 ^{こう} ない ほう ぞう

- ① (1)広い (2)直す (3)回す
(4)食べる (5)帰る (6)丸める
(7)考える (8)同じ
② (1)高い (2)長い (3)行く・来る
(4)売る・買う (5)強い・弱い
(6)古い・新しい

ポイント

- ① (3)の「回す」「回さない」、「(5)「帰る」「帰らない」のよ
うに、ふつう、ことばが かわる ところから おくりがなを
つけます。
② 「ひくい 木」⇔「たかい 木」のように、みじかい 文に
して みましょう。はんたいの いみが わかりやすく なり
ます。

さいしゅうチェック8 /

- ① おくりがなの 正しい ほうを、 で かこみましょう。
(1) まるい 丸い
(2) かんがえる 考える
(3) あかい 赤い
(4) あたらしい 新らしい
(5) 赤い 赤い
(6) 新らしい 新らしい

11 かな かな

かたかな(1)

- (1) タオル (2) オルガン (3) ペンギン
(4) ビスケッ ト (5) マツチ (6) エレベーター
(7) シチュウ (8) キャラメル
- (1) ネクタイ・ワイシャツ
(2) マフラー・コート
(3) アヨネズ・ソックス
(4) ポップコーン・ケツキ

ポイント

- (6) の「エレベーター」、(7) の「シチュウ」のような「のぼす音」は、「ー」をつかいます。(6)「エレベーター」、(7)「シチュウ」と書かないようにしましょう。
かたかなには、形の についている字が多くあります。正しい字の形を しっかり おぼえましょう。

さいしゅうチェック9 /

- つぎの ことばを、() に かたかなで 書きましょう。
(1) おうとばい () (2) かったあ ()

13 かな かな

はんたいの いみの ことば

- (1) 細い (2) 強い
(1) おす (2) 止まる
- (1) 遠い (2) 少ない (3) ひろう (4) かつ (5) ひくい (6) さむい

ポイント

- (1)「太い ひも」、(2)「弱い 力」のように、何の ようすを あらわす ことばかを 考えましょう。
(1)「台を 引く」、(2)「車が うごく」のように、何の うごきを あらわす ことばかを 考えましょう。
(5)の「高い」は、「せたけの 長さ」を あらわします。「ねだんが 高い」ときの はんたいの いみの ことばは、「やすい」です。(6)の「あつい」は、気おんが 高い ことを あらわします。

さいしゅうチェック11 /

- と はんたいの いみの ことばを、() に 書きましょう。
(1) ねだんが 高い ()
(2) シャツを ぬぐ ()

12 かな かな

かたかな(2)

- (1) ドイツ・フランス (2) エジソン・イソップ
(3) ワンピース・テニス
(4) ガタガタ・ピヨピヨ

※ことばの じゅんは それぞれ ちがっても よい。

- (1) ベル・チリン (2) オーストラリア・コアラ
(3) デパート・セーター

※ことばの じゅんは それぞれ ちがっても よい。

ポイント

- (1) の (1) (4) の どれに あてはまる かたかなの ことばかを 考えます。
(1) の「ベル」、(2) の「コアラ」、(3) の「デパート」、
「セーター」は、「外国から 来た ことば」です。
(1) の「チリン」は「ものの 音」で、(2) の「オーストラリア」は「外国の 国の 名前」です。
【おうちの方へ】生活科や理科の教科書のように、動物や植物の名前をかたかなで書く場合もあります。

さいしゅうチェック10 /

- かたかなで 書く ことばを えらんで、() で かこみましょう。
(1) くりつぷ (2) からあげ
じょうぎ はんばあぐ

14 かな かな

ようすを あらわす ことば

- (1) 明るい (2) 高い (3) 長い (4) 近い (5) おもい
- (1) たくさん・ザーザー・強く
(2) たくさん・いきおいよく・しっかり
(3) たくさん・チョキチョキ・きれいに

ポイント

- (4) は「家から 学校まで」の きより、(5) は「父の にもつ」のおもさを あらわす ことばを えらびます。
(2) 戸を どのように しめて いるのか、(3) 紙を どのように 切ったのかを 考えます。

さいしゅうチェック12 /

- 文に 合う ことばを、() で かこみましょう。
(1) 雨が コロコロ ザーザー ふる。
(2) 本を ふらふら ぱらぱら めくる。
(3) ドアを ブンブン ドンドン たたく。

- ① (1) ねこが (2) かえるが
- ② (1) 父が (2) 男の子が
- ③ (1) およぐ (2) 歩く (3) とける
- (4) 歌う (5) とぶ

ポイント

① (1) の「ねこが」、(2) の「かえるが」の「が」までを書きように しましょう。また、(2) の「みどり色の」は、「かえる」をくわしく することばです。答えに 書かないように しましょう。

③ 「何が(は)」「や」「だれが(は)」に あたる ことばを「主語」といいます。

③ 「どう する」は、うごきや どうさを あらわす ことばです。ふつう、文の おわりに あります。

① 「どう する」に あたる ことばを、() に 書きましょう。

- (1) 白い 犬が 走る。
- (2) こいが えさを 食べる。
- (3) 木の 上の 鳥が 鳴く。

さいしゅうチェック13/

- ① (1) おもい (2) 長い
- ② (1) くだものだ (2) 虫だ
- ③ (1) うさが、にんじんを食べる。
- (2) ゆうたが、ボールを強くける。
- (3) おかあさんが、さらにきれいにあらう。

ポイント

① 「どんなだ」は、ようすを あらわす ことばです。ふつう、文の おわりに あります。

② 「なんだ」は、ものごとを あらわす ことばです。ふつう、文の おわりに あります。

③ 「どう する」「どんなだ」「なんだ」に あたる ことばを「じゅつ語」といいます。

③ まず、絵の 中に いる ものや 人を 考えます。つぎに、それぞれが 何を して いるかを 考えます。(2)(3)では、「どのように」して いるのかも 考えて 文を 作るように しましょう。

① 「どんなだ」に あたる ことばを、() に 書きましょう。

- (1) ふろの おゆが あつい。
- (2) さくらの 花が きれいだ。

さいしゅうチェック14/

- ① (1) かきました。 かきました。
- (2) たん生日でした。 になりました。
- (3) 兄は、。 母は、。
- (4) きのお、。 あついで、。
- (5) 帰って、。

ポイント

① 丸(○)は、文の おわりに つけます。

② (1)(2)とも、三つの 文が 入っています。

② 点(・)は、文の 中の いみの 切れ目に つけましょう。

① 点(・)と 丸(○)が 正しく ついて いる 文を 二つ えらんで、記号を ○で かこみましょう。

- ア きのお。公園で あそんだ。
- イ きょう、弟と 公園に 行った。
- ウ 家に 帰って、テレビを 見た。
- エ 早く 帰って。しゅくだいを した。

さいしゅうチェック15/

- ① (1) 「いっしょに あそぼう。」
- (2) 「公園へ 行こう。」
- (3) 「おはようございます。」
- (4) 「おやすみなさい。」
- ② ① ぼく、はしっている。
- ② ぼくは、しっている。
- ③ ① ここで、はきものをぬぐ。
- ② ここでは、きものをぬぐ。

ポイント

① かぎ(「」)は、会話など 人が 話した ことばにつけます。また、一つの ことばや 一つの 文、長い 文しゅうにつける ことも あります。

② 点をつける いちによつて、文の いみが かわる ことがあります。気をつけましょう。

① 〃の いみになるように、点(・)を 一つずつ つけて、文を 書きましょう。

- (1) ぼくはいった。
- (2) ぼくはかった。

さいしゅうチェック16/

ものがたりの 読みとり(1)

1 **れい** 日当たりのよい しゃ面に つくられた

あなの 中 ※「あな」や「あなの 中」で ある ことが わかれば 正かいです。

2 かれは

3 まあるい 月 ※「月」だけでも 正かいです。

4 (1)ブランコ (2)あそんで

ポイント

1 「しゃ面」では ありません。そこに つくられた あなの 中に すんで います。

2 親子の ヒグマが うとうとして ねて いるのは、「かれ はの ベッド」です。

3 「まあるい 月が いるのを 見つけました。」と あります。 くらい 夜だったのは、月が 空に いなかったからです。

つぎの 文しようにを 読んで、 もんだいに 答えましょう。

ひろしは、魚が すきで、川で つかまえた 魚を 家の 水そうに 入れて、その ようすを 見て いました。

1 ひろしが すきな ものは、なんですか ()

さいしゅうチェック17/

ものがたりの 読みとり(2)

1 母さんぐま 〈お母さん〉

2 **れい** 会いに 行つて こよう(と 言った) ※「会いに 行く」という ことが 書いて あれば 正かいです。

ポイント

1 さい後の 文の 「子ぐまたちは。」を 読みましょう。 外の せかいの ことを 子ぐまたちに 教えて いるのは、 母さんぐまだと わかります。

2 さくら子の 名前に ついて 話した 後、母さんは「そう だ、この 夏休みに。」と 言っています。ここから 考 えます。

つぎの 文しようにを 読んで、 もんだいに 答えましょう。

たかしは、大声で よびました。 「早く もどれ。」 すると、校ていに いた あきらたちは、 教室に 走つて きました。

1 「」は、だれが 言った ことばですか。 名前を 書きましょう。 ()

さいしゅうチェック18/

せつ明文の 読みとり(1)

1 ラクダ

2 **れい** しばう 〈しばうと いう えいよう〉 ※「えいよう」だけでも 正かいです。 「しばう」と 答えるように しましょう。

3 (1) (わたしたちの) 口の 中 ※「口」や「口の中」で ある ことが わかれば 正かいです。

(2) **れい** 食べものの かす

ポイント

2 「こぶの 中には、しばうと いうくたくえられて います。」という 文から 読みとれます。

3 (2) 二つ目の 文に「それを えさに して」と あります。 「それ」とは、「食べものの かす」を さして います。

つぎの 文しようにを 読んで、 もんだいに 答えましょう。

1 ありは、あまい みつが 大すぎです。 あまい ものを 見つけると、 たくさん の ありが あつまつて きます。 ありは、どんな ものが すきですか。 () (みつ)

さいしゅうチェック19/

せつ明文の 読みとり(2)

1 **れい** はりが とび出して きて、あいてを さす

2 **れい** たねを つつんで いる かわや 肉が、 めばえを 止める はたらきを して いるから。

ポイント

1 二つ目の 文で せつ明して います。

2 四つ目の 文の 「それは、くからです。」を 読みましょ う。「くからです。」は、理ゆうを せつ明する ときにつか われる ことばです。

つぎの 文しようにを 読んで、 もんだいに 答えましょう。

ねこは、人間が 見えないような くらい ところでも、ものを 見分ける ことが できます。

1 ねこは、どんな ところで ものを 見分ける ことが できますか。 合う ほうの 記ごうを、○で かこみましょう。

ア 人間が 見えるような くらい ところ。 イ 人間が 見えないような くらい ところ。

さいしゅうチェック20/

- ① (1) 犬 (2) 金魚 〈魚〉
- ② (1) ボール (2) ハンカチ
- ③ (1) 川 〈小川〉 (2) 野原 〈原っぱ・広場〉
- ④ (1) パンダ (2) えさ 〈ささ〉

※ ①④とも、そのものや場しよを あらわす ことばで あれば、正しいです。

ポイント

- ① (1) は えさを 食べて いる もの、(2) は およいで いる ものを 書きます。
- ② (1) は 犬が おいけて いる もの、(2) は 女の子が ひろって いる ものを 書きます。
- ③ 「どこで」は 場しよを あらわす ことばを 書きます。
- ④ (1) は おりの 中に いる もの、(2) は パンダが 食べて いる ものを 書きます。

さいしゅうチェック21/

- ① 「何が」に あたる ことばを () に 書きましょう。
- (1) ねこが、ミルクを なめる。 ()
- (2) ハムスターが、えさを 食べる。 ()

国語 しあげテスト

- ① ① 体 ② 合
 - ② (生まれて) 六か月
 - ③ にゆう歯
 - ④ 二十本
 - ⑤ あご
 - ⑥ えいきゆう歯が 出て くる
- 〈えいきゆう歯が 生える〉

ポイント

- ① ① 「体」は 七画で 書く かん字です。「休」と 形が について いるので、ちゆういししょう。
- ② 「あう」という かん字には、「合う」と「会う」があります。ここでは、歯が あごに あうという 文なので、同じになるという いみの 「合う」が 正しいです。人に 「あう」とときには、「会う」と 書きます。
- ② 文しよのはじめに、「歯は、生まれて 六か月くらいから 生えて きて」とあります。「二さいから 三さい」は、歯が そろそろ ときです。
- ③ 「この 歯を、『にゆう歯』と いいます。」と 書かれています。ひらがなで 書いても かん字で 書いても 正しいです。
- ④ 「全部で 二十本 あります。」と 書かれています。

- ① (1) れい へいの上を歩く。
- (2) れい 池をおよぐ。
- (3) れい 男の子が、あみでちようをつかまえる。
- ② (1) れい きれいな花がさいた。
- (2) れい すると、紙ひこうきは、遠くまでとんだ。

ポイント

- ② (1) (2)とも、右がわの 絵から 左がわの 絵に つづくような 文を 考えましょう。

さいしゅうチェック 答え

- 1 (1) 春 (2) 夏 (3) 秋 (4) 冬 (5) 朝 (6) 昼 (7) 夜
- 2 (1) 頭 (2) 顔 (3) 黄色 (4) 家 (5) 店
- 3 (1) 国語 (2) 算数 (3) 音楽 (4) 教室 (5) 遠足
- 4 (1) 牛肉 (2) 自分 (3) 新 (4) 方角 5 (1) 紙 (2) 細 (3) 話 (4) 道 (5) 遠 (6) 計
- 6 (1) 心 (2) 答 (3) 門 (4) 野 (5) 店 (6) 内 7 (1) 工 (2) 当 (3) 黄 (4) 曜
- 8 (1) 丸い (2) 考える (3) 赤い (4) 新しい 9 (1) オートバイ (2) カッター 10 (1) くりっく (2) はんばあぐ
- 11 (1) やすい (2) きる 12 (1) ザーザー (2) ばらばら (3) ドンドン
- 13 (1) 走る (2) 食べる (3) 鳴く 14 (1) あつい (2) きれいだ
- 15 (1) ④・⑤ に 16 (1) ぼくは、いった。 (2) ぼくは、かった。
- 17 (1) 川で つかまえた 魚 18 (1) たかし 19 (1) あまい
- 20 (1) ④ に 21 (1) ねこが (2) ハムスターが

- ⑤ 「せが のびて、からだ が 大きく なると、あごも ずっと 大きく なります。」という ぶん に ちゆうもくし ましょう。
- ⑥ 文しよの さい後の まとまりを 読んで みましょう。「にゆう歯の 下には、えいきゆう歯が よういされて います。にゆう歯が ぬけたら、えいきゆう歯が 出て くるのです。」と 書かれています。にゆう歯が ぬけると、にゆう歯の 下 よういされて いる えいきゆう歯が 生えて くるのです。

先どりドリル 国語

ちょっと

三年生でならう かん字

みんなより ひと足先に、
三年生の かん字を ちよつとだけ
べん強してみよう！

ぜんぶ できたら
「合かくシール」
をはろう！



1 □と □に かん字を 書きましょう。うすい 字

は、数字の じゅんに なぞりましょう。

(1) イ 文。 を きたえる。

仕事。

係。

□は、 三年生で
ならう かん字だよ。



(2) 糸 本。 を く 引く。

学 級 会 で そうだんする。

緑 色 の かばん。



2 書きじゅんに 気をつけて、□の かん字を
なぞりましょう。

(1) イ 係 の 仕事。

(2) 糸 学 級 会 で そうだんする。

緑 色。

3 書きじゅんに 気をつけて、□に かん字を
書きましょう。

(1) 学 の の 事 を きめる。

(2) 色 の えのぐを つかう。

5 書きじゅんに 気をつけて、□の かん字を
なぞりましょう。

(1) シ 泳 ぐ。 油 で あげる。 漢 字。

(2) すすみのれ の 葉 っぱ。

よごれが 落 ちる。



6 書きじゅんに 気をつけて、□に かん字を
書きましょう。

(1) ぐ。 で あげる。 字。

(2) さくらの っぱが ちる。

4 □と □に かん字を 書きましょう。うすい 字
は、数字の じゅんに なぞりましょう。

(1) シ の 水。

で 泳 ぐ。

魚 を 油 で あげる。 漢 字。



(2) が さく。 色 の かばん。

さくらの 葉 っぱ。

よごれが 落 ちる。

- ② $\square \times 3 = 21$ かけ算
わり算 $21 \div 3 = \square$
- ③ $\square \times 4 = 16$ かけ算
わり算 $16 \div 4 = \square$
- ④ $\square \times 5 = 45$ かけ算
わり算 $45 \div 5 = \square$
- ⑤ $\square \times 6 = 42$ かけ算
わり算 $42 \div 6 = \square$
- ⑥ $\square \times 7 = 35$ かけ算
わり算 $35 \div 7 = \square$
- ⑦ $\square \times 8 = 48$ かけ算
わり算 $48 \div 8 = \square$
- ⑧ $\square \times 9 = 72$ かけ算
わり算 $72 \div 9 = \square$

先ドリドリル 答え

- 1 ①8 ②14 ③6 ④18 ⑤12 ⑥36
⑦25 ⑧24 ⑨42 ⑩21 ⑪56 ⑫16
⑬81
- 2 ①3 ②6 ③5 ④2 ⑤6 ⑥4 ⑦9
⑧3 ⑨5 ⑩9 ⑪7 ⑫4 ⑬8
- 3 ①4, 4 ②5, 5 ③6, 6 ④4, 4 ⑤3, 3
⑥4, 4 ⑦5, 5 ⑧6, 6
- 4 ①5, 5 ②7, 7 ③4, 4 ④9, 9
⑤7, 7 ⑥5, 5 ⑦6, 6 ⑧8, 8

読み方
ラク・おちる・おとす

落
落

読み方
カン

漢
漢

読み方
エイ・およぐ

泳
泳

読み方
キユウ

級
級

読み方
シ・シ・シ つか(える)

仕
仕

読み方
ヨウ・は

葉
葉

読み方
ユ・あぶら

油
油

読み方
リョク・《ロク》・みどり

緑
緑

読み方
ケイ・かか(る)・かかり

係
係

7

書きじゆんに 気をつけて 書きましょう。

() は おくりがな。《 》 は 小学校で ならわない 読み方。

8

□ に かん字を 書きましょう。

(1) 学 会 会 事
きゅう かい かい し
に かん字を 書きましょう。

(2) 色 の、すみれの つば。
いろ の、すみれの つば。

(3) 色 の、すみれの つば。
いろ の、すみれの つば。

(4) すいすい ぐ。 (5) 字 を 書く。
すいすい ぐ。 (5) 字 を 書く。

先ドリドリル 答え

- 1 ※うすい 字は ていねいに 書きましょう。 (1) 作・体 (2) 絵・線・細
- 2 (1) (2) ※ていねいに 書きましょう。
- 3 (1) 級・係・仕 (2) 緑
- 4 ※うすい 字は ていねいに 書きましょう。 (1) 池・海 (2) 花・茶
- 5 (1) (2) ※ていねいに 書きましょう。
- 6 (1) 泳・油・漢 (2) 葉・落
- 7 ※ていねいに 書きましょう。
- 8 (1) 級・係・仕 (2) 緑・葉 (3) 油・落 (4) 泳 (5) 漢

ちょっと

先どりドリル 算数

3年生で ならう わり算

みんなより ひと足先に 3年生で ならう
わり算を ちゃっとだけ
べん強してみよう!

ぜんぶ できたら
「合かくシール」
を はろう!



1 計算を しましょう。[九九の
ふくしゅう]

① $2 \times 4 =$

② $2 \times 7 =$

③ $3 \times 2 =$

④ $3 \times 6 =$

⑤ $4 \times 3 =$

⑥ $4 \times 9 =$

⑦ $5 \times 5 =$

⑧ $6 \times 4 =$

⑨ $6 \times 7 =$

⑩ $7 \times 3 =$

⑪ $7 \times 8 =$

⑫ $8 \times 2 =$

⑬ $9 \times 9 =$

2 □に あてはまる 数を 書き
ましょう。

① $2 \times \square = 6$

② $2 \times \square = 12$

③ $3 \times \square = 15$

④ $4 \times \square = 8$

⑤ $4 \times \square = 24$

⑥ $5 \times \square = 20$

⑦ $5 \times \square = 45$

⑧ $6 \times \square = 18$

⑨ $7 \times \square = 35$

⑩ $7 \times \square = 63$

⑪ $8 \times \square = 56$

⑫ $9 \times \square = 36$

⑬ $9 \times \square = 72$

3 <きれい> のように □に あて
はまる 数を 書いて、わり算を
しましょう。

<きれい>
かけ算 わり算
(六わる二は三)

$2 \times \square = 6, 6 \div 2 = \square$

$3 \times \square = 12, 12 \div 3 = \square$

[÷は ÷ の じゅんに
か 書きます。]

① $2 \times \square = 8$

わり算
 $8 \div 2 = \square$

② $3 \times \square = 15$

わり算
 $15 \div 3 = \square$

③ $4 \times \square = 24$

わり算
 $24 \div 4 = \square$

④ $5 \times \square = 20$

$20 \div 5 = \square$

⑤ $6 \times \square = 18$

$18 \div 6 = \square$

⑥ $7 \times \square = 28$

$28 \div 7 = \square$

⑦ $8 \times \square = 40$

$40 \div 8 = \square$

⑧ $9 \times \square = 54$

$54 \div 9 = \square$

4 <きれい> のように □に あて
はまる 数を 書きましょう。

<きれい>
かけ算 わり算

$\square \times 3 = 6, 6 \div 3 = \square$

かけ算 わり算

$\square \times 4 = 20, 20 \div 4 = \square$

① $\square \times 2 = 10$

わり算
 $10 \div 2 = \square$

- 5 午後3時の 15分前の 時刻を
もとめます。

さいしゅうチェック32

- 1 あさひさんの 家から 学校ま
で、歩いて 15分 かかります。
午前7時50分に 学校に つく
には、家を 午前何時何分に 出れ
ばよいですか。 ()

さいしゅうチェックの 答え

- 1 ①38 ②62 ③72
2 ①61 ②117 ③132 ④112 ⑤104 ⑥101
3 ①45 ②10 ③93 ④47 ⑤27 ⑥5
4 ①83 ②49 ③68 ④93
5 ①258 ②333 ③491 ④272 ⑤356 ⑥256
6 ①78 ②66 ③103
7 ①12 ②40 ③9 ④20 ⑤25 ⑥14 ⑦32
⑧6 ⑨8 ⑩16
8 ①18 ②63 ③64 ④45 ⑤21 ⑥42 ⑦18
⑧40 ⑨36 ⑩72
9 ①7 ②9 ③2×8, 4×4, 8×2
10 ①五百六 ②1480 ③903 ④693
11 ①350 ②999 ③①> ④< わなげの せいせき
12 ①七千三百六
②①3700 ③8049 ④5708
13 ①2400 ②8500
③①> ④>
14 ① $\frac{1}{8}$ ② $\frac{1}{4}$ ③ $\frac{1}{2}$
15 ①右の グラフ
16 ①三角形…①, ② 四角形…③, ④, ⑤
17 ①①
18 ①長方形…①, ② 正方形…③, ④ 直角三角形…⑤
19 ①2つ ②4つ ③8つ
20 ①午前6時44分 ②午後4時8分
21 ①4cm ②①6mm ③18mm ④34mm

- 22 ①5cm7mm [57mm] ②①18 ③135
23 ①①> ②< ③①7cm7mm ④4cm3mm ⑤2m
⑥3cm4mm ⑦2m70cm
24 ①2L3dL ②①25 ③(左から) 1, 8
25 ①①3L9dL ②4L2dL ③2L8dL ④3L5dL
26 ①しき 15-7=8 答え 8台
②しき 16+18=34 答え 34人
27 ①しき 25-6=19 答え 19こ
②しき 18+5=23 答え 23人
28 ①しき 6+8=14 [8+6=14] 答え 14こ
②しき 23-7=16 答え 16人
29 ①しき 18+15+5=38 または、18+(15+5)=38
答え 38人
②しき 20-7-6=7 または、20-(7+6)=7
答え 7こ
30 ①しき 6×9=54 答え 54まい
②しき 7×4=28 答え 28cm
31 ①しき 6×5=30, 30+55=85 答え 85円
②しき 3×7=21, 40-21=19 答え 19こ
32 ①午前7時35分

算数 しあげテスト

26
ページ

- 1 ①72 ②15 ③63
④91 ⑤130 ⑥5
⑦98
2 (左から) 2cm2mm, 5cm,
11cm5mm, 13cm7mm
3 さんかくけい 三角形…①, ②, ③
しかくけい 四角形…④, ⑤
4 ①午後5時53分
②午前7時25分
③午後1時42分
5 しき 5×3=15,
15-3=12
答え 12こ

ポイント

- 2 1cmが いくつ分で、1mmが いくつ分
かを きちんと 読みましょう。
3 ①, ②, ③は、直線で ない 線で か
こまれて いるので、④は 線が はなれ
て いるので、三角形や 四角形では あ
りません。
4 はりを 正しく 読みましょう。
正午(昼の 12時)より 前は 午前,
後は 午後を つけて 答えます。
5 ぜんぶの りんごの 数から 食べた
数を ひきます。

\\さいしゅうチェック28/

① みかんを 6こ 食べたら、のこりが 8こに なりました。みかんは はじめに 何こ ありましたか。

しき 答え ()

② バスに おきやくさんが 7人のって きたので、ぜんぶで 23人になりました。バスには はじめ 何人 のって いましたか。

しき 答え ()

29 文しょうだい たし算と ひき算(4) 30 ページ

① ①しき $13+7=20$ 答え 20台

②しき $9+20=29$ 答え 29台

② ①しき $6+8=14$ 答え 14まい

②しき $40-14=26$

答え 26まい

③ しき $25+16+14=55$

答え 55こ

ポイント

- ① ② ぜんぶの 数は、もとの 数に へえた 数を たします。
- ② ② のこった 数は、もとの 数から あげた 数を ひきます。
- ③ たし算では、じゅんに たしても、まてて たしても、答えは 同じです。まててたす ときは、()を つかいます。()は 先に 計算します。

\\さいしゅうチェック29/

① 1年生が 18人、2年生が 15人います。そこへ 2年生が 5人 きました。ぜんぶで 何人 いますか。1つの しきに あらわして もとめましょう。

しき 答え ()

② あめが 20こ ありました。きのう 7こ、今日 6こ 食べました。のこりは 何こですか。1つの しきに あらわして もとめましょう。

しき 答え ()

30 文しょうだい かけ算 29 ページ

① 3×5

② 6×2

③ しき $4 \times 7=28$ 答え 28本

④ しき $8 \times 3=24$ 答え 24まい

ポイント

- ① ①～④ もとめるのは 何かを 考えて しきをつくれます。
- ① ぜんぶの みかんの 数を もとめるので、 3×5 です。
- ② 2ばいの 数を もとめるので、 6×2 です。
- ③ ぜんぶの えんぴつの 数を もとめるので、 4×7 です。

④ 3ばいの 数を もとめるので、 8×3 です。

\\さいしゅうチェック30/

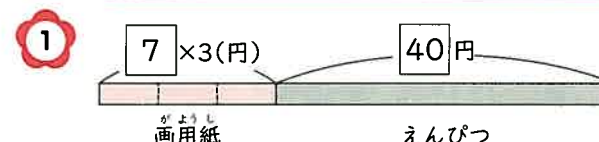
① 色紙を 6まいずつ 9人に くばります。色紙は ぜんぶで 何まい あれば よいですか。

しき 答え ()

② 赤い テープの 長さは 7cmです。青い テープの 長さは、赤い テープの 4ばいだそうです。青い テープの 長さは 何cmですか。

しき 答え ()

31 文しょうだい かけ算と たし算・ひき算 28 ページ



② しき $8 \times 6=48$, $48+50=98$

答え 98円

③ しき $6 \times 3=18$, $18-7=11$

答え 11まい

④ しき $3 \times 5=15$ [$5 \times 3=15$]

答え 15こ

ポイント

- ② ③ かけ算と たし算か ひき算をつかって もとめます。
- ② あめの だいきと ガムの だいきを たします。まず、あめの だいきを かけ算で もとめます。
- ③ ぜんぶの ガムの 数から 弟に あげた 数を ひきます。
- ④ —の まとまりか、-----の まとまりで、かけ算を 考えましょう。

\\さいしゅうチェック31/

① 1まい 6円の 色紙を 5まいと、55円の のりを 買いました。ぜんぶで 何円ですか。

しき 答え ()

② みかんが 40こ あります。3こずつ 7人に くばると、のこりは 何こに なりますか。

しき 答え ()

32 文しょうだい 時こくと 時間 27 ページ

① 15分

② 1時間

③ ①午後2時50分
②午後4時50分

④ 午前10時

⑤ 午後2時45分

ポイント

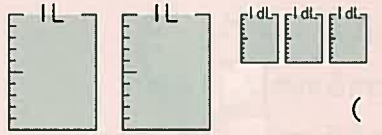
- ① ② 時間を もとめる もんだいで す。長い はりが どれだけ うごいたかを 考えます。わかりにくい ときは、時計を 見て 考えましょう。
- ① 長い はりが 15目もり うごくので、15分です。
- ② 長い はりが 1まわりするので、1時間です。
- ③ ④ 時こくを もとめる もんだいで す。
- ③ 今の 時こくは、午後3時50分です。1時間前、1時間後の 時こくを もとめます。
- ④ 午前9時35分から 25分後の 時こくを もとめます。

24 かさ(たいせき) (1) 35 ページ

- ① ④, ③, ⑥
- ① 3dL ② 7dL
- ① 4L ② 8L
- ① 1L1dL ② 2L4dL
- ① 10 ② 13 ③ 100 ④ 1000

- ポイント
- ① かさをあらわすたんいには, L, dL, mLがあります。
 - ② ① 1dLが 3つ分ですから 3dLです。
② 1dLが 7つ分ですから 7dLです。
 - ③ ① 1Lが 4つ分ですから 4Lです。
② 1Lが 8つ分ですから 8Lです。
 - ④ ○L□dLと 答えます。
 - ⑤ 1L=10dL, 1L=1000mLを おぼえて おきましょう。
② 1L=10dLだから, 1L3dL=13dL

さいしゅうチェック24/

- ① つぎの 水の かさは, ぜんぶで 何L何dLですか。

- ② つぎの □に あてはまる 数を かきましよう。
① 2L5dL=□dL
② 18dL=□L□dL

25 かさ(たいせき) (2) 34 ページ

- ① (左から)①3, 1, 2 ②1, 3, 2
③2, 3, 1 ④2, 1, 3

- ① 3L5dL ② 2L7dL
- ① 2L3dL ② 10L2dL
- ① 5L8dL ② 4L1dL
- ① 1L5dL ② 3L3dL

- ポイント
- ① たんいを そろえて くらべましよう。
①② 1Lは 10dLです。
③④ 1dLは 100mL, 1Lは 1000mLです。
 - ② 同じ たんいどうしを たします。
 - ③ たんいの くり上がりに 気を つけましよう。
① 1L4dL+9dL=1L13dL
13dLは 1L3dLですから, 答えは 2L3dLと なります。
 - ④ 同じ たんいどうしを ひきます。
 - ⑤ たんいの くり下がりに 気を つけましよう。
① 2L1dLは 1L11dLです。
② 5Lは 4L10dLです。

さいしゅうチェック25/

- ① つぎの 計算を しましよう。
① 2L3dL+1L6dL=
② 1L8dL+2L4dL=
③ 5L9dL-3L1dL=
④ 4L2dL-7dL=

26 たし算と ひき算(1) 33 ページ

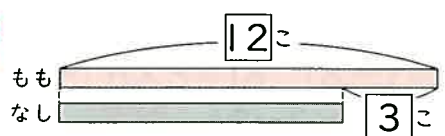
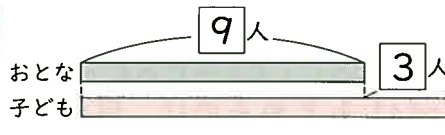
- ① 24+15
- ② 25-17
- ③ しき 28+7=35 答え 35まい
- ④ しき 32-9=23 答え 23わ

- ポイント
- ① ③ ぜんぶの 数を もとめるので, たし算に なります。
 - ② ④ ちがいや のこりの 数を もとめるので, ひき算に なります。
17-25や 9-32とは しないように 気を つけましよう。

さいしゅうチェック26/

- ① 車が 15台 とまって います。
7台 出て いきました。車は 何台 のこって いますか。
しき 答え ()
- ② 校ていに 1年生と 2年生が います。1年生が 16人, 2年生が 18人です。校ていには ぜんぶで 何人いますか。
しき 答え ()

27 たし算と ひき算(2) 32 ページ

- ① 
- ② 
- ③ しき 70-15=55 答え 55円
- ④ しき 18+7=25 答え 25まい

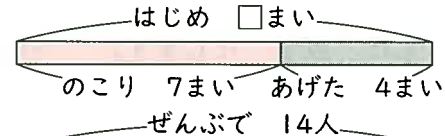
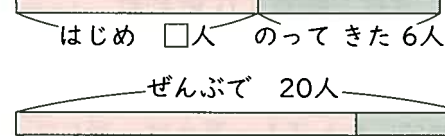
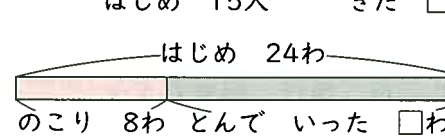
- ポイント
- ③ けしゴムは, えんぴつより 15円 や すいので, ひき算で もとめます。
 - ④ 青い 色紙は, 赤い 色紙より 7まい 多いので, たし算で もとめます。

さいしゅうチェック27/

- ① みかんが 25こ あります。みかんは, りんごより 6こ 多いそうです。りんごは 何こ ありますか。
しき 答え ()
- ② おとなが 18人 います。おとなは, 子どもより 5人 少ないそうです。子どもは 何人 いますか。
しき 答え ()

28 たし算と ひき算(3) 31 ページ

- ① しき 4+7=11 [7+4=11]
答え 11まい
- ② しき 14-6=8 答え 8人
- ③ しき 20-15=5 答え 5人
- ④ しき 24-8=16 答え 16わ

- ポイント
- ①~④ もんだいを よく 読んで, どんな しきを つくれば よいか 考えましよう。わかりにくい ときは, 図を かいて みましよう。
 - ① 
 - ② 
 - ③ 
 - ④ 

①午前9時30分 [午前9時半]

②午後4時30分 [午後4時半]

③ ①午前8時15分

②午後1時52分

③午後5時17分

ポイント

① ①～③ 時計の長い はりは、1時間
間で1まわりします。1時間=60分
です。

④⑤ 時計の みじかい はりは、12
時間で1まわりします。1日=24時
間です。

② 2つの 数の まん中の 目もりは、
30分です。

③ はりを 正しく 読みましょう。正
午(昼の 12時)より 前は 午前、後
は 午後を つけて 答えます。

さいしゅうチェック20/

① つぎの 時こくを、午前、午後を
つけて 書きましょう。

①朝



()

②夕方



()

21 長さ(1)

38
ページ

① ①mm ②m ③cm

② (左から)3cm, 5cm, 10cm, 13cm

③ 7cm

④ ①5mm ②9mm ③16mm

ポイント

① 1mm, 1cm, 1mは どのくらい
の 長さかを つかみましょう。

② ものさしで、1cm, 2cm, ...と な
る 長さをおぼえましょう。

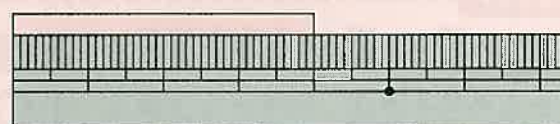
③ テープの 長さは 1cmが 7つ分
あるので 7cmです。

④ 1cmより みじかい 長さは mm
で あらわします。1cmを 10に 分
けた 1つ分の 長さが 1mmで、
ものさしの 小さい 1目もりです。

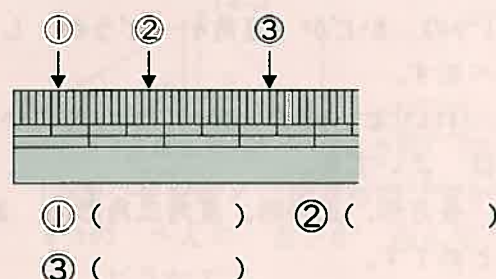
③ 小さい 目もり 16の 長さを、
16mmです。

さいしゅうチェック21/

① 下の テープの 長さは 何cm
ですか。 ()



② 下の ものさしの 左はしから
↓までの 長さは 何mmですか。



① () ② ()

③ ()

22 長さ(2)

37
ページ

① (左から)1cm5mm, 5cm2mm,
8cm6mm, 12cm8mm

② 5cm8mm

③ 7cm5mm [75mm]

④ ①10 ②15 ③1

④ (左から) 2, 3

⑤ ①100 ②120 ③1

④ (左から) 1, 50

ポイント

① ② 1cmが いくつ分で、1mmが い
くつ分かを きちん と 読みましょう。

③ ものさしを 直線の 左はしに そ
ろえて 正しく はかりましょう。
(正しい はかり方)



(まちがった はかり方)



④ 1cm=10mmです。

④ 20mm=2cmで、23mm=2cm3mm

⑤ 1m=100cmです。

さいしゅうチェック22/

① 下の 直線の 長さを はかりま
しょう。 ()

② □に あてはまる 数を 書きま
しょう。

① 1cm8mm=□ mm

② 1m35cm=□ cm

23 長さ(3)

36
ページ

① ①> ②<

② ①< ②<

③ ①6cm5mm ②1m70cm

④ ①4cm1mm ②2m20cm

⑤ ①4cm5mm ②22cm

⑥ ①1cm6mm ②1m60cm

ポイント

① ② わからない ときは、たんいを
そろえて くらべましょう。

① ① 1cmは 10mmです。

② 2cm5mmは 25mmです。

② ① 1mは 100cmです。

② 3m10cmは 310cmです。

③ 同じ たんいどうしを たします。

④ たんいの くり上がりに 気を つけ
ましょう。

① 3cm6mm+5mm=3cm11mm
11mmは 1cm1mmですから、答えは
4cm1mmと なります。

② 1m80cm+40cm=1m120cm
120cmは 1m20cmですから、答えは
2m20cmと なります。

⑤ 同じ たんいどうしを ひきます。

① 7cmから 3cmを ひきます。

⑥ たんいの くり下がりに 気を つけ
ましょう。

① 5cm-3cm4mm
=4cm10mm-3cm4mm
=1cm6mm

② 2m10cm-50cm
=1m10cm-50cm
=1m60cm

さいしゅうチェック23/

① つぎの □に あてはまる >,
<を 書きましょう。

① 1cm6mm□14mm

② 2m45cm□250cm

② つぎの 計算を しましょう。

① 3cm2mm+4cm5mm

=

② 2cm7mm+1cm6mm

=

③ 1m40cm+60cm=

④ 8cm4mm-5cm=

⑤ 3m50cm-80cm=

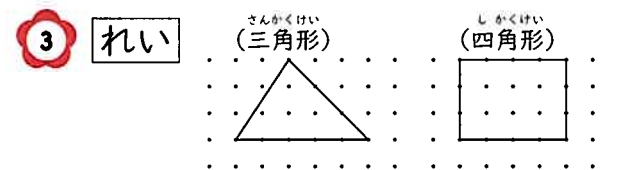
この ひょうを、
○を かいて 右の
グラフに あらわし
ましょう。

わなげの せいせき

はる	りこ	かいと	めい

図形 16 三角形と 四角形(1) 43 ページ

- ① 三角形 ② 四角形
- ① 三角形…㉠, ㉡
② 四角形…㉢, ㉣, ㉤



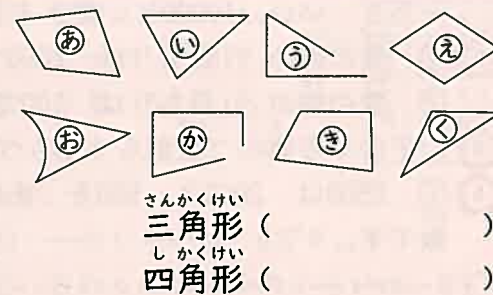
- ④ 三角形 (と) 四角形

ポイント

- ① 3本の 直線で かこまれた 形を 三角形と いいます。4本の 直線で かこまれた 形を 四角形と いいます。
- ② ㉠, ㉡, ㉢は、直線で ない 線で かこまれて いるので、㉣は、線が はなれて いるので、三角形や 四角形では ありません。
- ③ ㉤は、5本の 直線で かこまれて いるので、五角形と いいます。
- ④ 右のような 三角 形と 四角形に な ります。何本の 直 線で かこまれて いるかを 考えます。

さいしゅうチェック16/

- ① つぎの ㉠～㉤から 三角形, 四 角形を すべて えらんで, きごう で 答えましょう。



図形 17 三角形と 四角形(2) 42 ページ

- ① ① 直角三角形 ② 長方形 ③ 正方形
- ① 4つ ② 4つ ③ 4つ ④ 2組
- ① 4つ ② 同じ
- ① 3つ ② ㉠

ポイント

- ① 三角じょうぎの ㉠や ㉡のよう な かどを 直角と いいます。直角 の かどが ある 三角形を 直角三 角形と いいます。
- ② ㉢ 長方形と 正方形の ちがいは、 4つの へんの 長さが みんな 同じ か どうかです。
- ③ 長方形も 正方形も、へんは 4 つ、ちょう点も 4つ あり、4つの かどは 直角です。
- ④ へんが 3つ なら 三角形、へんが 4つ なら 四角形です。

さいしゅうチェック17/

- ① 下の 形は、直角三角形です。直 角に なって いる かどは、㉠, ㉡, ㉢の どれですか。

図形 18 三角形と 四角形(3) 41 ページ

- ① 直角三角形
- ② 長方形…㉠, ㉡
③ 正方形…㉢, ㉣
④ 直角三角形…㉤



	へんの 数	ちょう点の 数	直角の 数
㉠ 長方形	4	4	4
㉡ 正方形	4	4	4
㉢ 直角三角形	3	3	1

ポイント

- ① 同じ 形の 直角三角形が 2つ できます。
- ② 四角形の 中で、4つの かどが 直 角か どうか、へんの 長さが 同じ か どうか しらべます。三角形は 1つの かどが 直角か どうか しら べます。
- ③ れいと 同じ 形が かけて いれ ば よいです。
- ④ 長方形, 正方形, 直角三角形の ま とめです。

さいしゅうチェック18/

- ① 下の 図の 中で、長方形, 正方 形, 直角三角形を それぞれ えら び, きごうで 答えましょう。



㉠ 長方形 () ㉡ 正方形 ()
㉢ 直角三角形 ()

図形 19 はこの 形 40 ページ

- ① ㉠めん ㉡へん ㉢ちょう点
- ② ① (上から) 4本, 4本, 4本
③ 8こ
- ③ めん…6, へん…12, ちょう点…8
- ④ ㉠

ポイント

- ② ① ひごは へんだから、同じ 長さの ひごが それぞれ 4本ずつ いります。
- ② ねん土玉は ちょう点だから、8 こ いります。
- ③ はこの 形には めんが 6つ、へんが 12, ちょう点が 8つ あります。
- ④ めんの 形に ちゅういしましょう。 6つの めんは 同じ 正方形です。 ㉠は 同じ 形の 長方形の めんが 2つずつ 3組 あります。

さいしゅうチェック19/

- ① 下の 図のような はこの 形に ついて、㉠～㉢は それぞれ いく つ ありますか。



- ① たて2cm, よこ3cmの めん ()
- ② 5cmの へん ()
- ③ ちょう点 ()

20 時ごとと 時間 39 ページ

- ① ① 1 ② 60 ③ 60
④ (左から) 12, 12 ⑤ 24
- ② ㉠午前5時

ポイント

- ① たし算では、たされる数と たす 数を 入れかえても、答えは 同じになります。このことは、答えを たしかめる ときに つかえます。
- ② ひき算では、答えと ひく 数を たすと、ひかれる数になります。このことは、ひき算の 答えを たしかめる ときに つかえます。
- ② たし算と ひき算の かんけいは つぎのように なります。

$$\begin{array}{ccc} 4 \text{ を たす} & & 13+4=17 \\ \boxed{13} & & \boxed{17} \\ 4 \text{ を ひく} & & 17-4=13 \end{array}$$

- ① $\square = 17 - 4$ ② $\square = 32 - 15$
- ③ ④ たし算では、たす じゅんじょを 入れかえても 答えは 同じに なります。この きまりを つかうと 計算が かんたんに なる ときが あります。

さいしゅうチェック6 /

- ① 計算を しましょう。
- ① $38 + (16 + 24) =$
- ② $16 + 29 + 21 =$
- ③ $\begin{array}{r} 27 \\ 31 \\ + 45 \end{array}$

計算

7 かけ算(1)

52 ページ

- ① ①2 ② ①10 ③ ①12 ④ ①4
- ②10 ②30 ②27 ②24
- ③16 ③15 ③21 ③12
- ④6 ④45 ④18 ④28
- ⑤18 ⑤35 ⑤24 ⑤36

ポイント

- ① ~ ④ 2のだん、5のだん、3のだん、4のだんの 九九です。すらすらと いえるように して おきましょう。

さいしゅうチェック7 /

- ① かけ算を しましょう。
- ① $2 \times 6 =$ ② $5 \times 8 =$
- ③ $3 \times 3 =$ ④ $4 \times 5 =$
- ⑤ $5 \times 5 =$ ⑥ $2 \times 7 =$
- ⑦ $4 \times 8 =$ ⑧ $3 \times 2 =$
- ⑨ $2 \times 4 =$ ⑩ $4 \times 4 =$

計算

8 かけ算(2)

51 ページ

- ① ①6 ② ①28 ③ ①16 ④ ①36
- ②24 ②56 ②48 ②9
- ③48 ③49 ③24 ③63
- ④12 ④14 ④56 ④27
- ⑤54 ⑤42 ⑤32 ⑤54

ポイント

- ① ~ ④ 6のだん、7のだん、8のだん、9のだんの 九九です。まちがえたところは、その だんの 九九を もう いちど ふくしゅう しましょう。

さいしゅうチェック8 /

- ① かけ算を しましょう。
- ① $6 \times 3 =$ ② $7 \times 9 =$
- ③ $8 \times 8 =$ ④ $9 \times 5 =$
- ⑤ $7 \times 3 =$ ⑥ $6 \times 7 =$
- ⑦ $9 \times 2 =$ ⑧ $8 \times 5 =$
- ⑨ $6 \times 6 =$ ⑩ $9 \times 8 =$

計算

9 かけ算(3)

50 ページ

- ① ①6 ③ ①4 ③12
- ②4 ②8 ⑤ い, か
- ② ①5 ④ ①3 ⑥ ①あ
- ②9 ②5 ②え

ポイント

- ① 答えは かける数と 同じです。
- ② ① 5×3 は、 5×2 より 5 大きいです。
- ③ かけられる数と かける数を 入れかえても 答えは 同じです。
- ④ かける数が 1 ふえると、答えは かけられる数だけ ふえます。
- ⑤ ①6, ②18, ③16, ④20, ⑤24, ⑥18
- ⑥ ①24, ②36, ③24, ④28, ⑤35, ⑥36

さいしゅうチェック9 /

- ① $\square$ に あてはまる 数を 書きましょう。
- ① $7 \times 6 = 7 \times 5 + \square$
- ② $9 \times 4 = 4 \times \square$
- ② 答えが 16に なる 九九を ぜんぶ 書きましょう。
- ()

計算

10 1000までの 数(1)

49 ページ

- ① ①240 ②315
- ② ①(じゅんに)5, 2, 7 ②384
- ③ ①六百二十五 ②九百三十
- ④ ①857 ②1000
- ⑤ ①370 ②514

ポイント

- ① ① 100が 2つで 200, 10が 4つで 40ですから、あわせて 240です。
- ② 100が 3つで 300, 10が 1つで 10, 1が 5つで 5ですから、あわせて 315です。
- ② ① 527は 右のような しくみに なって います。
- ③ ① 百を 6つ あつめた 数を 六百と 書きます。
- ② 0は 読みません。
- ④ ② 100を 10 あつめた 数を 千と いい、1000と 書きます。
- ⑤ ① 300と 70を あわせて 370です。
- ② 500と 10と 4で 514です。

5	2	7
百の くら い	十の くら い	一の くら い

さいしゅうチェック10 /

- ① 506を かん字で 書きましょう。
- ② つぎの 数を 数字で 書きましよう。
- ① 四百八十 ()
- ② 九百三 ()
- ③ 100を 6つと 10を 9つと 1を 3つ あわせた 数を 書きましよう。
- ()

計算

11 1000までの 数(2)

48 ページ

- ① ①400 ②1000 ③180 ④26
- ② $\begin{array}{ccccccc} \boxed{510} & \boxed{650} & \boxed{760} & & \boxed{990} & & \\ 500 & 600 & 700 & 800 & 900 & 1000 \end{array}$
- ③ ①351 ②349 ③1000 ④990
- ④ ①> ②< ③< ④=

ポイント

- ① ② 100を 10 あつめた 数は 1000 です。

- ③ ①135 ②154
④ ①108 ②104
⑤ ①134 ②115
⑥ ①150 ②110
⑦ ①102 ②100
⑧ ①104 ②102

ポイント

- ① ② 十のくらいに くり上がった 1 を わすれないように しましょう。
③ 十のくらいが くり上がり、答えが 3けたに なる たし算です。
④ 答えの 十のくらいが 0に なります。
⑤ 一のくらい、十のくらいが くり上がる たし算です。くり上がった 数を わすれないように しましょう。
⑥ 答えの 一のくらいが 0に なります。
⑦ ⑧ 一のくらいから くり上がった 数を たすと、十のくらいから 百のくらいに くり上がる たし算です。

さいしゅうチェック2 /

- ① 計算を しましょう。
① $\begin{array}{r} 58 \\ + 3 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 72 \\ + 45 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 55 \\ + 77 \\ \hline \end{array}$
④ $\begin{array}{r} 48 \\ + 64 \\ \hline \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 36 \\ + 68 \\ \hline \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 5 \\ + 96 \\ \hline \end{array}$

計算 3 ひき算(1) 56 ページ

- ① ①40 ②50 ⑤ ①6 ②7
② ①70 ②80 ⑥ ①83 ②40
③ ①32 ②43 ⑦ ①27 ②55
④ ①40 ②30 ⑧ ①7 ②8

ポイント

- ① 何十の ひき算です。10が いくつ 分になるかを 考えます。
② ①と同じ 考え方で 計算します。くり下がりに 気を つけましょう。
③ ひき算の ひき算は、くらいを たてに そろえて 書いて、一のくらいから 計算します。
④ 一のくらいは 0に なります。
⑤ 答えは 1けたに なります。
⑥ 一のくらいだけ ひき算を します。十のくらいは そのままです。
⑦ くり下がりの ある ひき算です。くり下がった 数を わすれないように しましょう。
⑧ くり下がりの ある ひき算で、答えは 1けたに なります。

さいしゅうチェック3 /

- ① 計算を しましょう。
① $\begin{array}{r} 59 \\ - 14 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 47 \\ - 37 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 95 \\ - 2 \\ \hline \end{array}$
④ $\begin{array}{r} 63 \\ - 16 \\ \hline \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 50 \\ - 23 \\ \hline \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 41 \\ - 36 \\ \hline \end{array}$

計算 4 ひき算(2) 55 ページ

- ① ①27 ②85 ⑤ ①97 ②92
② ①75 ②64 ⑥ ①46 ②8
③ ①73 ②10 ⑦ ①95 ②97
④ ①45 ②68

ポイント

- ① くり下がりに 気を つけましょう。
② ③ 百のくらいから くり下がります。答えは 2けたに なります。
④ 十のくらい、百のくらいから くり下がる ひき算です。十のくらいは 1くり下がり いる ことを わすれないように しましょう。
⑤ 十のくらいは 9に なります。
⑥ ⑦ 一のくらいは、百のくらいから 十のくらい、一のくらいへと くり下げて 計算します。

さいしゅうチェック4 /

- ① 計算を しましょう。
① $\begin{array}{r} 118 \\ - 35 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 132 \\ - 83 \\ \hline \end{array}$
③ $\begin{array}{r} 105 \\ - 37 \\ \hline \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 102 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$

計算 5 たし算と ひき算(1) 54 ページ

- ① ①500 ②1300 ③670
② ①366 ②428
③ ①272 ②533
④ ①690 ②772
⑤ ①300 ②400 ③900
⑥ ①241 ②802
⑦ ①316 ②662
⑧ ①419 ②506

ポイント

- ① 100や、10が いくつ分になるかを 考えます。

- ② 3けたの たし算です。たす数が ない くらいは そのままです。
③ ④ 十のくらいに くり上がった 数を わすれないように しましょう。
⑤ 100や、10が いくつ分になるかを 考えます。
⑥ 一のくらい、十のくらいの じゅんに ひきます。百のくらいは そのままです。
⑦ ⑧ くり下がりの ある ひき算です。くり下がった 数を わすれないように しましょう。

さいしゅうチェック5 /

- ① 計算を しましょう。
① $\begin{array}{r} 235 \\ + 23 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 318 \\ + 15 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 29 \\ + 462 \\ \hline \end{array}$
④ $\begin{array}{r} 284 \\ - 12 \\ \hline \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 365 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 291 \\ - 35 \\ \hline \end{array}$

計算 6 たし算と ひき算(2) 53 ページ

- ① ① <ひき算> <たしかめ>
 $\begin{array}{r} 23 \\ + 56 \\ \hline 79 \end{array}$ $\begin{array}{r} 56 \\ + 23 \\ \hline 79 \end{array}$
② <ひき算> <たしかめ>
 $\begin{array}{r} 78 \\ - 36 \\ \hline 42 \end{array}$ $\begin{array}{r} 42 \\ + 36 \\ \hline 78 \end{array}$ $\begin{array}{r} 36 \\ + 42 \\ \hline 78 \end{array}$
② ①13 ②17
③ ①25 ②2
④ (じゅんに)①10, 28 ②6, 67
⑤ ①77 ②128

くもんの小学 2 年生の総復習ドリル

こた 答えと ポイント

＋
さいしゅう
チェックもんだい

こくご 算数

＋
先どりドリル

- 国語…14～16ページ
- 算数…19～17ページ

さんすう
算数

36～21ページ

このページから はじまります

こくご
国語

1～12ページ

はんたいがわから はじまります

しあげテスト

- 算数…20ページ
- 国語…13ページ

① 答えが 合って いたら、「できたシール」を はりましょう。

答えが 合って いたら、まるを つけ、もんだいの ところに「できたシール」(小さい シール)を はりましょう。(シールだけ はっても よいです。)

② まちがえたら、ポイントを 読んで、正しく 置きましょう。

ポイントは、もんだいを とく ときの 考え方や ちゅうい点などです。

まちがえた ところは、ポイントを よく 読んで、もう いちど やって みましょう。正しく 置けたら「できたシール」を はりましょう。

③ ぜんもん正かいに なったら、「合かくシール」を はりましょう。

「できたシール」を ぜんぶ はれたら、ページの 上に「合かくシール」(大きい シール)を はりましょう。ページぜん体に 大きな まるを つけてから、シールを はっても よいです。

④ 算数と 国語は、さいしゅうチェックで、さい後の おさらいを しましょう。

まちがえた ところや、自しんの ない ところは、さいしゅうチェックの もんだいを といて、さい後の おさらいを しましょう。

答えは「答えと ポイント」の さいごに あります。

さんすう
算数の ちゅうい点

●〔 〕は、ほかの 答え方や、しきの たて方です。

●□に あてはまる 答えは、左から じゅんに なって います。

算数
1 計算

たし算(1)

58
ページ

① ①70 ②90

② ①110 ②130

③ ① $\begin{array}{r} 45 \\ + 3 \\ \hline 48 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 6 \\ + 32 \\ \hline 38 \end{array}$

④ ①37 ②79

⑤ ①58 ②90

⑥ ①37 ②48

⑦ ①55 ②95

ポイント できなかつたら、ここを 読んで 直そう！

① なん 何十の たし算です。10が いくつ 分に なるかを 考えます。

② くり上がりに 気を つけましょう。

③ たし算の ひっ算は、くらいを たてに そろえて 書いて、一のくらい

から 計算します。

④ 一のくらいどうし、十のくらいどうしを たします。

⑤ ② 一のくらいの 0を わすれないように しましょう。

⑦ 十のくらいに くり上がった 数を わすれないように しましょう。

＼ さいしゅうチェック！ / ここで さい後の おさらい！

① 計算を しましょう。

① $\begin{array}{r} 15 \\ + 23 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 38 \\ + 24 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 53 \\ + 19 \\ \hline \end{array}$

答えは 21 ページ

算数
2 計算

たし算(2)

57
ページ

① ①70 ②90

② ①33 ②70